



# 協働で豊かなまちづくり 公衛協の役割を再認識

【福山市公衛協】

## ④1 役割と活動の共有

10月2日に市民参画センターで、福山市公衛協理事研修会が開催されました。研修会は、学習と交流を通じて、各学区が取り組んでいる活動を共有し、活発な取り組みにつなげることをねらいとし、理事60人が参加しました。

園尾会長は、今年度の募金は8月時点で昨年実績を上回ったこと、ポスター標語コンクールでは、標語の参加学校が増え、作品数が126%上昇と活動が広がっていることなどにふれ、「お互いに活動

を知り、活性化につなげていくため、活発に交流しましょう。」とあいさつされました。プログラムは、2部構成で、前半に「近年の気象災害と気象変動について」と題して、福山市環境総務課清水課長が講演されました。7月豪雨災害の福山市の被害にふれながら、気候が変わってきていることや、「緩和」だけでなく、被害を回避・軽減する「適応」の取り組みも必要になっていることを振り返りました。また、福山市地球温暖化対策実行計画の進捗についても触れ

協力と連携を呼びかけられました。後半は、「まちづくり推進委員会における公衆衛生推進委員会の役割」と題して協働のまちづくりの始まりと制度について説明された後、3つの学区公衛協のうまきについて、進みつつある・うまくいっている事例が報告されました。参加した理事からは、事例や対策の引き出しを増やすこと、他団体との上手な連携模索が必要、活動をとおりて委員の意識を高める必要があるなどの感想が発表され、これからの公衛協活動がどうあるべきかを考えるきっかけの場となりました。他の組織との協働、推進委員の意識づくりは多くの公衛協でも課題となっています。公衛協が地域の環境と健康をまもり、まちづくりの翼を担い、地域活性化につながっているといわれる組織であるようにこのような研修会や交流会が活発に開催されることを願います。



研修の目的を説明する園尾会長(上)、学区の活動事例を発表する大和委員(下)



「友・遊 ボウリングセット」を体験する参加者(上)、バーを引くとピンが起き上がる(下)

# 運動機能を確認するミニゲーム 運動の習慣化をねらいに

【府中市公衛連】

## ④0 寄贈品の活用状況

協会創立60周年の感謝事業では、各市町公衛協が実践活動で使う備品を寄贈しました。今回はその中から府中市公衆衛生推進委員会連合会(以下、府中市公衛連)の活用事例を報告いたします。

府中市公衛連には、「友・遊 ボウリングセット」を届けました。少し離れたところからボールを投げ、倒れたピンの数を競うボウリングのルールを利用したレクリエーションツールです。ねらう・力を調整するという動作が伴うため、リハビリや運動機能の確認などで活用することも可能です。子どもからお年寄りまで楽しむことができます。

10月13日・14日、府中市文化センターで「市民健康&福祉まつり2018」が開催されました。今年度で31回目を迎えるこの事業は、

府中市、府中市社会福祉協議会、府中市公衛連が主催して実施しています。

府中市公衛連では、軽運動コーナーを出展し、この度の寄贈品の「ボウリング」と「健康豆とり」「スカットボール」「ナンバーストライク」の体のコントロールが要求されるミニゲーム4種類を準備し、体験したゲームをポイント化して運動習慣の呼びかけを行いました。

「友・遊ボウリング」は、500人以上が体験しました。参加者からは、「ボールの重さと距離を考えながら投げるのが難しかった」「力が入りすぎコースアウトしてしまった」など感想が聞かれました。また「コーナーを担当した推進委員は、バーを引くことで簡単にピンが起き上がりスムーズに楽しんでもらえた」と感想を頂きました。その他、会場ではさまざまな団体から市民に対して、健康と福祉に関する情報発信が行われました。

運動の習慣化をねらいに自身の運動機能を確認するミニゲームは老若男女問わず参加者に大好評でした。継続して地域の健康づくりにお役立ちください。(地域活動支援センター)

## 環境協の環境生活センター ⑨ 環境調査課

私たちがいつも使用している蛇口のの水は、どのように届けられているのでしょうか。

浄水場でつくられた水は、水道管から直接蛇口に送られる場合と、一旦、受水槽と呼ばれる貯水槽(タンク)に貯められ、ポンプで各家庭の蛇口まで送られる場合の2通りあります。

水道水を貯めている受水槽のうち、有効容量が10m<sup>3</sup>を超える施設を簡易専用水道といい、直接届けることのできない高層のマンションやビル、多くの人が利用する学校や店舗等、多くの施設に設置されています。

簡易専用水道は、水道法で1年に一回、貯水槽の清掃と厚生労働省の登録検査機関による法定検査を受けることが定められています。この法定検査を簡易専用水道検査といいます。当会は、登録検査機関とし



簡易専用水道検査を行う検査員

え、安心して安全な水が受水槽から各蛇口まで届けられるよう、検査に取り組んでいます。(環境調査課)

て簡易専用水道検査を実施しています。

検査は、衛生上問題なく管理されているかどうかを第三者の目で厳しく見ることが求められています。水槽内部に異常な浮遊物質が侵入していないか、または貯水槽本体に生じた亀裂によって雨水等が浸入していないか等、多くの項目

をチェックします。また、水質汚染の原因になるものを探るだけではなく、貯水槽の劣化具合等も確認し、維持管理に役立てていただけるよう助言を行っています。

私たち簡易専用水道の検査員は、水は人が生活していく上でとても重要なライフラインであることを常に考